

令和 6 年 度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 3 1 日

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

目 次

令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー事業報告書

1	事業概要	1
2	事業内容	2
3	会議に関する事項	8
4	役員等に関する事項	9
5	登記事項	10
6	常勤の役員及び職員に関する事項	10
7	事業報告 附属明細書	10

令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー決算報告書

1	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 貸借対照表	11
2	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 正味財産増減計算書	16
3	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー キャッシュ・フロー計算書	23
4	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 財務諸表に対する注記	24
5	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 附属明細書	26
6	令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー 財産目録	27

令和6年度公益財団法人下関海洋科学アカデミー	監査報告書	30
------------------------	-------	----

令和6年度事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、関門ウォーターフロント地区の観光・レクリエーション事業の中核的拠点として、また生涯学習施設として、自然と人の共存を実感できる施設の管理運営並びに地域社会への貢献に努め、「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、感動が記憶に残る水族館」を目指した様々な活動を行いました。下関市が進める施設老朽化に伴うリニューアル改修工事のため令和6年12月1日から休館したことに伴い、令和6年4月から11月の8ヶ月間の開館における令和6年度入館者数は398,004人（前年度対比75.61%、目標対比94.31%、前年度同期比96.03%）となりました。

下関市が進める海響館のリニューアル改修工事及びカリフォルニアアシカの展示・繁殖施設の建設は、令和6年5月より着工し、市と連携し進めています。

SDGsの実践としては、海洋ゴミの回収活動や資源の節減に努めた他、普及啓発を強化し、イルカとアシカの共演ショーや夏季の夜の水族館にて、海洋ゴミや海洋プラスチックをテーマとした展示及びイベントを開催しました。

公益目的事業では、展示の強化として新たに関門海峡水槽にてサバ類の群泳展示を開始した他、3階のフグ水槽に擬海藻を設置し、生き様展示を促進しました。イベントとしては、館内での通常イベント及び体験イベントの他、令和6年7月6日から10月27日まで特別企画展「真・マンボウ展～マンボウにカンドウ～」、ゴールデンウィーク及び夏季には「夜の水族館」、10月にはハロウィンイベントを開催しました。また、「世界ペンギンの日」や「フグの総選挙」、そして11月9日から30日までは休館前の特別イベントを開催しました。なお、12月1日からの休館に伴い、「海響あーとコンテスト」やクリスマス、正月等の一部イベント及び季節催事は開催しませんでした。

社会教育機関としての機能を多様に果たすべく、実習の受け入れや総合学習、出前講座、講演、講義等の教育・普及啓発活動にも積極的に取り組み、1,100名以上を対象とし実施しました。

「食・資源」に関する普及啓発として、水産庁が定めた「さかなの日」に合わせたイベント及び展示を継続し、オープンラボでは食・資源に関するテーマを取り入れ実施しました。

生物の長期飼育に注力し、飼育年数20年以上の個体がバンドウイルカなど海獣類で9頭、ペンギン類で23羽、魚類では4種8個体が現存しております。生物の繁殖の取り組みでは、海底にミステリーサークルをつくることで有名なアマミホシゾラフグの孵化・育成に成功し、世界初となる稚魚の展示を行いました。当該種の孵化・育成は、海響館が2015年から取り組みを続けてきたものであり、10年間の挑戦を続けた成果となります。スナメリの人工繁殖は、トレーニングによる雄個体からの精液採取に取り組みましたが採取に至りませんでした。マカロニペンギンについては、自然繁殖にて2個の産卵が認められましたが、有精卵であることは確認したものの2個とも孵化には至りませんでした。

鯨類やウミガメ類のストランディング・混獲の調査を継続実施した結果、鯨類16件、ウミガメ類2件、また鯨類目撃情報として12件に対応しました。

シロナガスクジラ全身骨格標本の社会教育活動への活用強化として、市が実施する解説展示のリニューアルに関し、大型解説板2台の新規製作に協力しました。

SNSを活用した広報宣伝の強化として業務委託による運用方法や効果的な配信方法の改善を行った結果、Instagramのフォロワー数が令和6年度より約9千人増の3.4万人、X（旧Twitter）では約7,700人増の約9,900人と

なりました。また、新たに製作したCMをテレビでの放送、及びSNSでの配信を行いました。

令和6年8月1日から31日まで、QRコードを用いたオンラインによる来館者アンケート調査を実施しました。入館者の利便性の向上を図るため、令和6年6月24日よりWebによる入館チケットの販売を開始しました。

「あるかぽーと・唐戸エリアマスタープラン」のプロジェクトに参画しました。

一般社団法人日本水族館協会の運営に協力し、魚類繁殖委員会や水族館研究会実行委員会、トレーニングセミナー実行委員会、長期飼育・繁殖委員会等の委員の委嘱を受けている他、イルカ人工繁殖研究会等の諸事業に積極的に参加しました。また、公益社団法人日本動物園水族館協会の種の保存に関する海獣類、ペンギン類の血統登録調査にこれまで通り協力しました。

収益事業については、ミュージアムショップにて商品の陳列や内容の見直しを行った他、海響館の活魚運搬車やトラフグをモチーフにしたオリジナル商品の開発、販売等を行いました。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集については、購入のみならず自家採集及び自家輸送を積極的に実施し、令和7年3月末時点での飼育数は488種54,767点となりました。また、海遊館など2施設との生物交換及び無償譲受による生物収集を行い、展示しました。
- ② 展示魚類の繁殖では、令和6年度は3種107点（うちフグ目3種）の繁殖・育成に成功しました（孵化後6ヶ月を経過したもの）。鹿児島県の奄美大島から採集したアマミホシゾラフグの卵の孵化、育成に成功し、世界初となる稚魚の展示を行いました。
- ③ アンコウ類については、山口県内での入手及び長期飼育が困難な状況にあることから、令和5年度に続き青森県営浅虫水族館の協力を得て、青森県内の定置網にて漁獲されたキアンコウ3点を搬入しました。そのうち1点を約2ヶ月展示しました。また、新たに山口県漁業協同組合小畑支店の沖合底曳網漁に乗船し、アンコウを収集しました。引き続きアンコウ類の入手及び飼育技術の獲得に努めます。
- ④ ニホンアワサングの群生展示を目的に、現地でポリプからプラヌラ幼生を採取しました。平成29年から令和4年にかけてプラヌラ幼生を採取し飼育しているニホンアワサング（最長で7年6ヶ月）については、一部を展示水槽内で育成し、令和6年9月にはプラヌラを保有していることを確認しました（その後、見えなくなる）。引き続き、ニホンアワサングの育成及び水槽内繁殖に取り組みます。
- ⑤ 各種サング類やクラゲ類など、刺胞動物の収集、飼育を推進し、展示を充実させました。
- ⑥ ペンギン類の新たな血統の確保はありませんでしたが、キングペンギン、ミナミイワトビペンギン、ジェンツーペンギン計4羽が繁殖し、成育しました。そのうち、ミナミイワトビペンギン1羽は葛西臨海水族園からの受寄個体を雄親とした繁殖であり、帰属は相手方ではあるものの国内のミナミイワトビペンギンの個体数維持に寄与しました。マカロニペンギンは自然繁殖にて2個の産卵が認められましたが、有精卵であることは確認したものの2個とも孵化には至りませんでした。フンボルトペンギンは採精及び精液凍結保存を実施しました。
- ⑦ 展示生物の新たな収集先として、山口県漁業協同組合小畑支店の沖合底曳網漁に乗船し、アンコウ等を入手しました。また、同組合長門支店の許可を得て長門市の紫津浦にて初めて潜水採集を行った他、海上保安本部の許可を得て唐戸港での潜水採集を試行しました。
- ⑧ イカ類は、館内で繁殖したカミナリイカの幼体を含め、収集したコウイカ、カミナリイカ、アオリイカ、ミミイカを時期に応じて入手し、安定的に展示しました。

- ⑨ ユウレイクラゲについては、現地で出現が認められず採集ができなかったため、飼育及び人工授精を進められませんでした。
- ⑩ 新たな展示として、関門海峡水槽でのマサバの群れ展示を開始し、水槽表層部（4階）の展示の充実を図りました。また、フグの展示水槽に擬海藻を設置し、展示レイアウトの強化を行いました。

(2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査の結果、漂着2件（2種2頭）に対応しました。また、NPO法人日本ウミガメ協議会が行う漂着・混獲及び上陸・産卵に関するアンケート調査に協力しました。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトの支援について、具体的な活動はありませんでした。メトロポリタン動物園において飼育下フンボルトペンギンと他動物種との交換に関する相談を受け、公益社団法人日本動物園水族館協会との橋渡しを行いました。
- ③ 鯨類のストランディング・混獲については、2種16件（種不明1件あり、生存1件、死亡15件）の情報を得ましたが、個体の保護事例はありませんでした。スナメリは14件14頭で、全て死亡での発見事例でした。
- ④ スナメリの飼育下繁殖を主テーマとした瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の定例会議に参加しました。
- ⑤ 周防大島沖に群生するニホンアワサンゴの生息域外保全の取り組みの一環として、周防大島町地家室園地活用推進協議会委員の委嘱を受けていますが、令和6年度末現在、活動は休止中となっております。

(3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育生物の繁殖研究では世界で初めてアマモシゾラフグの孵化、育成に成功し、魚類生態研究会にて知見の一部を発表しました。また、生態研究ではフンボルトペンギンの羽繕いやフグが膨らむ行動等を発表した他、獣医療に関する知見の発表を多数行い、飼育生物を用いた調査研究を積極的に取り組みました。
- ② 下関周辺に生息する水生生物の調査では、ヤマトシマドジョウの飼育繁殖を試みましたが繁殖の成功には至りませんでした。また、新たに関門海峡におけるトラフグの産卵調査を実施し、関門海峡内にて10尾ほどのトラフグが密集している姿を撮影することができました。
- ③ 鯨類のストランディング・混獲については、2種16件（種不明1件あり、生存1件、死亡15件）の情報を得て、生体や死体の解剖などにより得られたサンプルを所定の研究機関に送付し、ストランディングデータベースに記録しました。また、目撃情報12件（3種5件（マッコウクジラ1件1頭、スナメリ3件6頭、ミナミバンドウイルカ1件1頭）、ハセイルカと思われる種2件約80頭、バンドウイルカ属2件約11頭、種不明イルカ3件約10頭）を目撃情報データベースに記録しました。
- ④ 一般社団法人日本水族館協会加盟施設が設置した「イルカ人工繁殖研究会」の研究として、つぐみイルカ島（大分県津久見市）に寄託しているバンドウイルカより精液を採取し、広島大学に送付しました。

- ⑤ 山口大学、日本大学、三重大学、東海大学、広島大学、大分大学などの大学、山口県水産研究センター、萩博物館、国立研究開発法人水産研究・教育機構などの研究機関それぞれと、令和6年度中は35件（うち令和6年度新規10件）の共同研究を進め、23件（うち令和6年度新規6件）の研究協力を行いました。
- ⑥ 一般社団法人日本水族館協会主催の水族館研究会及びJAAトレーニングセミナー、魚類生態研究会、日本野生動物医学会、ペンギン会議等に参加し、11題の口頭発表、3題のポスター発表を行いました。また、共同研究の共著発表として3題の口頭発表、7題のポスター発表及び7題の論文発表（修士論文、卒業論文含む）、並びに研究協力の発表として1題のポスター発表、その他1題の研究報告と1題の論文発表がなされました。
- ⑦ アマミホシゾラフグについては、「アマミホシゾラフグの産卵床（基質）内外の底質調査」として現地での潜水調査及び砂の採取を行いました。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 展示及びイベントを通じて、生き物の生き様を伝えることに注力しました。その中で、新たな魅力づくりとして、関門海峡水槽でのマサバの群れ展示を開始しました。また、令和6年3月1日にオープンしたクサフグの水槽については、敷き詰めている石を山口県光市の海岸（産卵地）にある同様のものに入れ替え、リアリティを追求した展示としました。さらに、アマミホシゾラフグの孵化・育成に成功し、世界初となる稚魚の展示を行いました。
- ② 約100種を目標としたフグ目魚類の常設展示を継続し、世界随一の展示種数を維持しました。
- ③ 「食・資源」をテーマにした普及啓発として、オープンラボにて「食・資源」のテーマを実施した他、「さかなの日」（水産庁制定）の賛同メンバーとして、毎月3日から7日の期間に関門ダイブ及び水槽へのパネル掲示にて魚食に関する普及啓発を継続しました（令和5年2月より実施）。
- ④ ゴールデンウィーク及び夏季に夜の水族館を開催した他、ハロウィンの特別展示及びイベントを開催しました。また、フグ目の一種であるマンボウを題材とし、世間で広まっている誤った情報を正しく伝え、マンボウの魅力を多角的に紹介する特別企画展「真・マンボウ展～マンボウにカンドウ～」を令和6年7月6日から10月27日まで開催しました。
- ⑤ 3階フグコーナーで展開している「ズームアップフグの不思議」は、テーマ「かわいい！のひ・み・つ♥」を継続しました。
- ⑥ 例年開催している「海響あーとコンテスト」は、リニューアル改修工事に伴う休館のため、実施しませんでした。
- ⑦ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校と連携して運営する「オープンラボ」は、令和6年4月1日から11月30日までの期間中に16テーマ346回開催し、参加者数は3,505名でした。
- ⑧ 就労体験型の飼育実習として16名（大学、専門学校生）、博物館実習として5名（大学生）、獣医実習として2名（大学生）の実習生を受け入れた他、教員研修2名、業界研修10名を受け入れました。また、社会教育活動として6件の出前講座、1件のバックヤードツアー、6件の団体向け総合学習、3件の一般向け総合学習、そして新たに開始した海洋学習プログラムの講義5件に対応しました。その他、職業講話、講演・講義として10件にも対応し、約1,100名以上を対象に水族館の活動について広く周知するとともに来館意欲の促進を図りました。さらに、3件の雑誌・書籍等への執筆を行いました。
- ⑨ 解説ボランティアは、令和6年4月1日の登録者数33名に2名を新規登録しました。館内解説活動、出前講座、イベントの補助等の活動を行いました。

- ⑩ 地域の教育資源を活用した海洋教育プログラム（2019 年開始）については、「海響館と巡る“みすゞ”が見た海の世界」と題したワークシートを作成し、近隣の公立小学校と連携し試行しました。今後、博学連携の教育プログラムとしての構築及び拡大を目指します。
- ⑪ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間約 200 回の更新を行いました。また、ホームページの訪問者数（セッション数）は約 128 万人（前年対比約 97.5%）、総ページビュー数は約 304 万件（前年対比約 90.2%）でした。SNS では、X に約 500 件の投稿を行い、令和 7 年 3 月 31 日時点でのフォロワー数は約 9,900 人となりました。また、インスタグラムは年間約 470 件の投稿を行い、令和 7 年 3 月 31 日時点でのフォロワー数は 3.4 万人となりました。さらに、フェイスブックへの投稿を年間約 490 件行うなど、SNS を活用した情報発信を積極的に行いました。その中で、令和 7 年 1 月 3 日投稿の「休館中のマンボウの様子をお届けします」の反響が大きく、海外を含む多くのメディアの取材を受けました。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 近隣観光施設と提携した観光客誘致活動を行いました。
- ② 広報宣伝事業
 - i. 「下関海響楽団」と題した CM および動画を作成し、PR を行いました。
 - ii. ラジオ宣伝については、COME ON ! FM のオリジナル番組「海響館まると情報局」の通年放送を行いました。
 - iii. 市内路線バスでの車内放送による宣伝活動を行いました。
 - iv. 地域協賛広告、市内への PR 活動として、維新・海峡ウォーク、しものせき海峡まつり、海峡花火大会などへ協賛及び広告掲載し、誘致活動を行いました。
 - v. ビジネスアカウントでのフェイスブック、インスタグラム、X による情報発信を行いました。また Youtube、フェイスブック、インスタグラムにおいて CM 配信を実施しました。
 - vii. 広報・報道資料として 17 件を発信し、テレビ、ラジオ、新聞など約 130 件の取材を受け、海響館の情報がマスコミに取り上げられました。また、WEB ニュースや企業ホームページ、多数の観光雑誌等にも取り上げられました。
 - viii. 休館前特別イベント「Photo by スタッフ ポスター展」を開催しました。
- ③ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
 - i. モアしものせき委員会(海峡メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワーフ・はい！からっと横丁)によるインターネット広告や雑誌への掲出を行いました。また、はい！からっと横丁との連携による観覧車との「バリューチケット」、美祢市及び長門市との連携による秋芳洞及び金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」並びに開館以来提携している海峡ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行いました。
 - ii. 山口県観光スポーツ文化政策課との連携により「令和 6 年度観光客満足度調査」を行いました。
 - iii. 2024 しものせき観光キャンペーンに協力しました。
 - iv 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニ・に関する下関ブランドを含む物産商品をミュージアムショップにおいても積極的に陳列、販売を行いました。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続しました。

(6)下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップの運営では、商品の陳列や内容の見直しを行った他、海響館の活魚運搬車やトラフグをモチーフにしたオリジナル商品の開発、販売等を行いました。また、下関市が進める「すみっこぐらし」のコラボ事業への協力としてグッズの販売を継続しました。
- ② レストランの運営は引き続き業務委託により実施しました。
- ③ 自動販売機等事業を継続しました。
- ④ 2階休憩コーナーにて「真珠取り出し体験イベント」を引き続き業務委託により実施しました。
- ⑤ アマミホシゾラフグの稚魚育成に世界で初めて成功したことを記念し、アマミホシゾラフグのラインスタンプの販売を開始しました。

(7)その他

- ① 令和6年12月1日からの休館中に、財団発注にて以下の工事及び整備等を実施しました。
(リニューアル改修工事外のもので、特筆すべきものを記載)
 - ・キッズコーナー造作物撤去業務
 - ・客用トイレの洗面化粧台前板取替ならびに洗面床シートの張替
 - ・海響館アトリウム休憩コーナー床シート増し張り(2, 3階)
 - ・発券窓口の改修
 - ・ミュージアムショップの改装(収益事業)
- ② 唐戸港の白灯台及び赤灯台横から21回の花火の打上げがあり、その都度、花火の破片(燃えかす)のイルカプールなどへの落下を防ぐ時間外業務及び屋上屋根の損傷を調べる業務に対応しました。海響館に破片が落下した事例が6回ありました。
- ③ 下関市のPR活動として令和4年11月から実施されている「すみっこまちコラボ」に関するコラボキャンペーン等に協力しました。
- ④ イベントへの協力として、令和6年度山口県立山口博物館特別展関連イベント「やまぐちミュージアムリレー」の他、山口県主催の大規模婚活イベント「やまコン in 海響館」に協力しました。
- ⑤ 下関市が進める「あるかぼーと・唐戸エリアマスタープラン」に立川専務理事がデザイン会議の委員として参画しました。
- ⑥ セイコーエプソン株式会社が社会支援活動として平成29年より行っている「ゆめ水族園」への協力を継続しました(全国の特別支援学校や病院等で水族館を訪問できない子供を対象とし、プロジェクターで水生生物の映像を投影するもの)。
- ⑦ 立川専務理事がInternational Marine Animal Trainers' Association (IMATA) の機関誌(サウンディングス)の地域レポーターを引き続き務めました。

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	6,402,615	50,682,624	△ 44,280,009
普通預金	317,630,493	295,615,784	22,014,709
郵便振替専用口座	950	1,500	△ 550
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	3,556,986	△ 3,556,986
未収金	25,000,000	43,335,035	△ 18,335,035
たな卸資産	1,799,525	954,416	845,109
前払金	0	13,852	△ 13,852
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	400,833,583	444,160,197	△ 43,326,614
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	65,073,702	50,725,805	14,347,897
役員退職慰労引当資産	2,847,000	1,638,000	1,209,000
特定資産合計	67,920,702	52,363,805	15,556,897
(3) その他固定資産			
什器備品	33,201,560	33,528,312	△ 326,752
リース資産	3,388,000	0	3,388,000
減価償却累計額	△ 11,938,706	△ 33,077,312	21,138,606
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	26,162,854	1,963,000	24,199,854
固定資産合計	243,083,556	203,326,805	39,756,751
資産合計	643,917,139	647,487,002	△ 3,569,863
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	16,600,267	△ 16,600,267
未払金	139,012,931	150,495,793	△ 11,482,862
未払法人税等	7,057,800	3,925,400	3,132,400
未払消費税等	9,245,425	8,973,069	272,356
預り金	3,344,885	3,544,253	△ 199,368
仮受金	0	13,924,690	△ 13,924,690
賞与引当金	18,329,454	15,744,664	2,584,790
流動負債合計	176,990,495	213,208,136	△ 36,217,641
2. 固定負債			
長期末払金	3,388,000	0	3,388,000
退職給付引当金	65,073,702	50,725,805	14,347,897
役員退職慰労引当金	2,847,000	1,638,000	1,209,000
固定負債合計	71,308,702	52,363,805	18,944,897
負債合計	248,299,197	265,571,941	△ 17,272,744
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	395,617,942	381,915,061	13,702,881
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	395,617,942	381,915,061	13,702,881
負債及び正味財産合計	643,917,139	647,487,002	△ 3,569,863

令和6年度 貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	115,052	6,155,136	132,427		6,402,615
普通預金	89,535,684	216,236,077	11,858,732		317,630,493
郵便振替専用口座	950	0	0		950
定期預金	0	50,000,000	0		50,000,000
売掛金	0	0	0		0
未収金	10,372,980	0	14,627,020		25,000,000
たな卸資産	0	1,799,525	0		1,799,525
前払金	0	0	0		0
前払費用	0	0	0		0
立替金	0	0	0		0
仮払金	0	0	0		0
流動資産合計	100,024,666	274,190,738	26,618,179	0	400,833,583
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0		49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0		100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	57,915,595	0	7,158,107		65,073,702
役員退職慰労引当資産	1,708,200	427,050	711,750		2,847,000
特定資産合計	59,623,795	427,050	7,869,857	0	67,920,702
(3) その他固定資産					
什器備品	0	30,946,560	2,255,000		33,201,560
リース資産	3,388,000	0	0		3,388,000
減価償却累計額	0	△ 9,683,706	△ 2,255,000		△ 11,938,706
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000		1,512,000
その他固定資産合計	3,614,800	21,414,054	1,134,000	0	26,162,854
固定資産合計	212,238,595	21,841,104	9,003,857	0	243,083,556
資産合計	312,263,261	296,031,842	35,622,036	0	643,917,139
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	0	0		0
未払金	81,192,733	44,353,916	13,466,282		139,012,931
未払法人税等	0	7,057,800	0		7,057,800
未払消費税等	0	△ 1,689,344	10,934,769		9,245,425
預り金	3,329,013	5,411	10,461		3,344,885
仮受金	0	0	0		0
賞与引当金	15,502,920	619,867	2,206,667		18,329,454
流動負債合計	100,024,666	50,347,650	26,618,179	0	176,990,495
2. 固定負債					
長期未払金	3,388,000	0	0		3,388,000
退職給付引当金	57,915,595	0	7,158,107		65,073,702
役員退職慰労引当金	1,708,200	427,050	711,750		2,847,000
固定負債合計	63,011,795	427,050	7,869,857	0	71,308,702
負債合計	163,036,461	50,774,700	34,488,036	0	248,299,197
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	245,257,142	1,134,000		395,617,942
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(0)	(0)		(149,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	149,226,800	245,257,142	1,134,000	0	395,617,942
負債及び正味財産合計	312,263,261	296,031,842	35,622,036	0	643,917,139

令和6年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	115,052	13,236,813	△ 13,121,761
普通預金	89,535,684	88,694,767	840,917
郵便振替専用口座	950	1,500	△ 550
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	10,372,980	20,115,865	△ 9,742,885
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	13,852	△ 13,852
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	100,024,666	122,062,797	△ 22,038,131
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	57,915,595	44,604,419	13,311,176
役員退職慰労引当資産	1,708,200	1,146,600	561,600
特定資産合計	59,623,795	45,751,019	13,872,776
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
リース資産	3,388,000	0	3,388,000
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	226,800	0
その他固定資産合計	3,614,800	226,800	3,388,000
固定資産合計	212,238,595	194,977,819	17,260,776
資産合計	312,263,261	317,040,616	△ 4,777,355
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	81,192,733	91,584,572	△ 10,391,839
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	0	0
預り金	3,329,013	3,533,140	△ 204,127
仮受金	0	13,924,690	△ 13,924,690
賞与引当金	15,502,920	13,020,395	2,482,525
流動負債合計	100,024,666	122,062,797	△ 22,038,131
2. 固定負債			
長期未払金	3,388,000	0	3,388,000
退職給付引当金	57,915,595	44,604,419	13,311,176
役員退職慰労引当金	1,708,200	1,146,600	561,600
固定負債合計	63,011,795	45,751,019	17,260,776
負債合計	163,036,461	167,813,816	△ 4,777,355
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	149,226,800	0
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	149,226,800	0
負債及び正味財産合計	312,263,261	317,040,616	△ 4,777,355

令和6年度 貸借対照表(収益事業等会計)

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	6,155,136	37,305,116	△ 31,149,980
普通預金	216,236,077	200,823,909	15,412,168
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	0	3,556,986	△ 3,556,986
未収金	0	786,620	△ 786,620
たな卸資産	1,799,525	954,416	845,109
前払金		0	0
前払費用		0	0
立替金		0	0
仮払金		0	0
流動資産合計	274,190,738	293,427,047	△ 19,236,309
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
役員退職慰労引当資産	427,050	163,800	263,250
特定資産合計	427,050	163,800	263,250
(3) その他固定資産			
什器備品	30,946,560	31,273,312	△ 326,752
リース資産	0	0	0
減価償却累計額	△ 9,683,706	△ 31,273,312	21,589,606
電話加入権	151,200	151,200	0
その他固定資産合計	21,414,054	151,200	21,262,854
固定資産合計	21,841,104	315,000	21,526,104
資産合計	296,031,842	293,742,047	2,289,795
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	16,600,267	△ 16,600,267
未払金	44,353,916	37,634,286	6,719,630
未払法人税等	7,057,800	3,925,400	3,132,400
未払消費税等	△ 1,689,344	3,181,089	△ 4,870,433
預り金	5,411	5,411	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	619,867	677,533	△ 57,666
流動負債合計	50,347,650	62,023,986	△ 11,676,336
2. 固定負債			
長期未払金	0	0	0
退職給付引当金	0	0	0
役員退職慰労引当金	427,050	163,800	263,250
固定負債合計	427,050	163,800	263,250
負債合計	50,774,700	62,187,786	△ 11,413,086
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	245,257,142	231,554,261	13,702,881
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	245,257,142	231,554,261	13,702,881
負債及び正味財産合計	296,031,842	293,742,047	2,289,795

令和6年度 貸借対照表(法人会計)

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	132,427	140,695	△ 8,268
普通預金	11,858,732	6,097,108	5,761,624
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	14,627,020	22,432,550	△ 7,805,530
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	26,618,179	28,670,353	△ 2,052,174
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,158,107	6,121,386	1,036,721
役員退職慰労引当資産	711,750	327,600	384,150
特定資産合計	7,869,857	6,448,986	1,420,871
(3) その他固定資産			
什器備品	2,255,000	2,255,000	0
リース資産	0	0	0
減価償却累計額	△ 2,255,000	△ 1,804,000	△ 451,000
電話加入権	1,134,000	1,134,000	0
その他固定資産合計	1,134,000	1,585,000	△ 451,000
固定資産合計	9,003,857	8,033,986	969,871
資産合計	35,622,036	36,704,339	△ 1,082,303
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	13,466,282	21,276,935	△ 7,810,653
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	10,934,769	5,791,980	5,142,789
預り金	10,461	5,702	4,759
仮受金	0	0	0
賞与引当金	2,206,667	2,046,736	159,931
流動負債合計	26,618,179	29,121,353	△ 2,503,174
2. 固定負債			
長期未払金	0	0	0
退職給付引当金	7,158,107	6,121,386	1,036,721
役員退職慰労引当金	711,750	327,600	384,150
固定負債合計	7,869,857	6,448,986	1,420,871
負債合計	34,488,036	35,570,339	△ 1,082,303
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	1,134,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	1,134,000	0
負債及び正味財産合計	35,622,036	36,704,339	△ 1,082,303

令和6年度 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	24,985	2,005	22,980
② 受取会費			
賛助会員受取会費	0	11,040,650	△ 11,040,650
③ 事業収益			
管理受託事業収益	894,840,721	914,994,420	△ 20,153,699
館内販売事業収益	204,538,649	264,772,514	△ 60,233,865
レストラン事業収益	1,195,161	1,650,000	△ 454,839
写真販売事業収益	0	523,013	△ 523,013
自動販売機等事業収益	23,082,283	31,733,503	△ 8,651,220
真珠取出体験事業収益	3,197,290	4,035,075	△ 837,785
④ 受取補助金等			0
受取国庫補助金	0	0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	28,005	1,502	26,503
雑収益	3,606,898	8,951,774	△ 5,344,876
経常収益計	1,130,513,992	1,237,704,456	△ 107,190,464
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	8,424,000	8,657,548	△ 233,548
給料	130,820,091	113,740,637	17,079,454
職員手当	81,062,970	72,214,064	8,848,906
退職給付費用	13,311,176	6,031,359	7,279,817
役員退職慰労金	824,850	491,400	333,450
福利厚生費	36,260,219	31,414,421	4,845,798
臨時職員賃金	20,666,464	20,032,223	634,241
会議費	0	4,536	△ 4,536
旅費交通費	2,568,998	2,036,102	532,896
通信運搬費	974,550	1,027,743	△ 53,193
減価償却費	658,146	0	658,146
消耗什器備品費	4,152,023	14,145,417	△ 9,993,394
消耗品費	20,907,329	27,916,068	△ 7,008,739
水族購入費	2,199,364	7,099,759	△ 4,900,395
展示資料購入費	0	9,130	△ 9,130
飼料購入費	26,539,572	25,608,180	931,392
原材料費	2,006,433	401,407	1,605,026
修繕費	16,800,479	21,545,483	△ 4,745,004
印刷製本費	0	1,589,500	△ 1,589,500
燃料費	957,548	1,115,661	△ 158,113
光熱水料費	256,329,115	261,657,515	△ 5,328,400
賃借料	12,597,773	15,978,642	△ 3,380,869
保険料	674,212	458,610	215,602
諸謝金	77,600	0	77,600
手数料	3,180,981	3,397,345	△ 216,364
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	4,353,334	8,034,152	△ 3,680,818
支払負担金	298,500	5,482,300	△ 5,183,800
委託費	187,452,703	225,546,536	△ 38,093,833
設備改装費	157,300	7,144,500	△ 6,987,200
期首商品棚卸高	954,416	1,036,396	△ 81,980
館内販売仕入費	141,251,128	186,707,483	△ 45,456,355
期末商品棚卸高	△ 1,799,525	△ 954,416	△ 845,109
雑費	80,862	182,650	△ 101,788

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	3,040,800	3,132,187	△ 91,387
給料	14,839,909	16,193,153	△ 1,353,244
職員手当	10,280,019	11,258,501	△ 978,482
退職給付費用	1,036,721	355,971	680,750
役員退職慰労金	384,150	54,600	329,550
福利厚生費	4,497,241	4,772,279	△ 275,038
臨時職員賃金	2,294,991	2,525,014	△ 230,023
会議費	297,445	261,774	35,671
旅費交通費	2,597,726	1,441,800	1,155,926
交際費	0	0	0
通信運搬費	1,315,390	1,634,692	△ 319,302
減価償却費	451,000	451,000	0
消耗什器備品費	781,451	1,266,100	△ 484,649
消耗品費	1,834,227	2,552,233	△ 718,006
原材料費	3,228	3,841	△ 613
修繕費	149,353	541,585	△ 392,232
印刷製本費	33,000	296,769	△ 263,769
燃料費	86,637	93,327	△ 6,690
光熱水料費	13,386,922	13,635,152	△ 248,230
賃借料	3,640,237	3,991,458	△ 351,221
保険料	625,280	623,670	1,610
諸謝金	45,600	0	45,600
手数料	2,917,029	6,335,262	△ 3,418,233
広報宣伝費	21,897,740	31,846,900	△ 9,949,160
租税公課	28,606,891	23,564,117	5,042,774
支払負担金	1,348,030	1,318,400	29,630
委託費	18,619,683	17,775,495	844,188
設備改装費	0	0	0
雑費	0	10,000	△ 10,000
経常費用計	1,109,753,311	1,215,687,631	△ 105,934,320
評価損益等調整前当期経常増減額	20,760,681	22,016,825	△ 1,256,144
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	20,760,681	22,016,825	△ 1,256,144
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	20,760,681	22,016,825	△ 1,256,144
法人税、住民税及び事業税	7,057,800	3,925,400	3,132,400
当期一般正味財産増減額	13,702,881	18,091,425	△ 4,388,544
一般正味財産期首残高	381,915,061	363,823,636	18,091,425
一般正味財産期末残高	395,617,942	381,915,061	13,702,881
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	395,617,942	381,915,061	13,702,881

令和6年度 正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	24,985	0	0		24,985
② 受取会費					
賛助会員受取会費	0	0	0		0
③ 事業収益					
管理受託事業収益	775,046,393	0	119,794,328		894,840,721
館内販売事業収益	0	204,538,649	0		204,538,649
レストラン事業収益	0	1,195,161	0		1,195,161
写真販売事業収益	0	0	0		0
自動販売機等事業収益	0	23,082,283	0		23,082,283
真珠取出体験事業収益	0	3,197,290	0		3,197,290
④ 受取補助金等					
受取国庫補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	5	28,000	0		28,005
雑収益	114,465	2,903,081	589,352		3,606,898
経常収益計	775,185,848	234,944,464	120,383,680	0	1,130,513,992
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	6,804,000	1,620,000			8,424,000
給料	124,011,191	6,808,900			130,820,091
職員手当	77,464,724	3,598,246			81,062,970
退職給付費用	13,311,176	0			13,311,176
役員退職慰労金	561,600	263,250			824,850
福利厚生費	33,504,600	2,755,619			36,260,219
臨時職員賃金	13,845,146	6,821,318			20,666,464
会議費	0	0			0
旅費交通費	2,394,308	174,690			2,568,998
通信運搬費	867,615	106,935			974,550
減価償却費	0	658,146			658,146
消耗什器備品費	4,152,023	0			4,152,023
消耗品費	20,433,861	473,468			20,907,329
水族購入費	2,199,364	0			2,199,364
展示資料購入費	0	0			0
飼料購入費	26,539,572	0			26,539,572
原材料費	2,006,433	0			2,006,433
修繕費	16,800,479	0			16,800,479
印刷製本費	0	0			0
燃料費	957,548	0			957,548
光熱水料費	253,239,805	3,089,310			256,329,115
賃借料	3,828,357	8,769,416			12,597,773
保険料	674,212	0			674,212
諸謝金	77,600	0			77,600
手数料	1,079,180	2,101,801			3,180,981
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	4,353,334			4,353,334
支払負担金	120,000	178,500			298,500
委託費	180,528,734	6,923,969			187,452,703
設備改装費	157,300	0			157,300
期首商品棚卸高	0	954,416			954,416
館内販売仕入費	0	141,251,128			141,251,128
期末商品棚卸高	0	△ 1,799,525			△ 1,799,525
雑費	0	80,862			80,862

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			3,040,800		3,040,800
給料			14,839,909		14,839,909
職員手当			10,280,019		10,280,019
退職給付費用			1,036,721		1,036,721
役員退職慰労金			384,150		384,150
福利厚生費			4,497,241		4,497,241
臨時職員賃金			2,294,991		2,294,991
会議費			297,445		297,445
旅費交通費			2,597,726		2,597,726
交際費			0		0
通信運搬費			1,315,390		1,315,390
減価償却費			451,000		451,000
消耗什器備品費			781,451		781,451
消耗品費			1,834,227		1,834,227
原材料費			3,228		3,228
修繕費			149,353		149,353
印刷製本費			33,000		33,000
燃料費			86,637		86,637
光熱水料費			13,386,922		13,386,922
賃借料			3,640,237		3,640,237
保険料			625,280		625,280
諸謝金			45,600		45,600
手数料			2,917,029		2,917,029
広報宣伝費			21,897,740		21,897,740
租税公課			28,606,891		28,606,891
支払負担金			1,348,030		1,348,030
委託費			18,619,683		18,619,683
設備改装費			0		0
雑費			0		0
経常費用計	785,558,828	189,183,783	135,010,700	0	1,109,753,311
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,372,980	45,760,681	△ 14,627,020	0	20,760,681
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 10,372,980	45,760,681	△ 14,627,020	0	20,760,681
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	10,372,980	△ 25,000,000	14,627,020		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	20,760,681	0	0	20,760,681
法人税、住民税及び事業税	0	7,057,800	0		7,057,800
当期一般正味財産増減額	0	13,702,881	0	0	13,702,881
一般正味財産期首残高	149,226,800	231,554,261	1,134,000		381,915,061
一般正味財産期末残高	149,226,800	245,257,142	1,134,000	0	395,617,942
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	245,257,142	1,134,000	0	395,617,942

令和6年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	2,000			2,000	24,985	△ 22,985	2,005	22,980
② 受取会費								
賛助会員受取会費	0			0	0	0	11,040,650	△ 11,040,650
③ 事業収益								
管理受託事業収益	879,852,162			879,852,162	775,046,393	104,805,769	791,119,310	△ 16,072,917
④ 雑収益								
受取利息	0			0	5	△ 5	0	5
雑収益	0			0	114,465	△ 114,465	5,613,205	△ 5,498,740
経常収益計	879,854,162	0	0	879,854,162	775,185,848	104,668,314	807,775,170	△ 32,589,322
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	6,804,000			6,804,000	6,804,000	0	7,008,354	△ 204,354
給料	107,998,320		16,132,303	124,130,623	124,011,191	119,432	106,463,537	17,547,654
職員手当	68,690,637		8,774,087	77,464,724	77,464,724	0	67,750,600	9,714,124
退職給付費用	7,620,742		5,690,434	13,311,176	13,311,176	0	6,031,359	7,279,817
役員退職慰労金	842,228			842,228	561,600	280,628	491,400	70,200
福利厚生費	35,949,865			35,949,865	33,504,600	2,445,265	28,993,394	4,511,206
臨時職員賃金	13,518,930		380,076	13,899,006	13,845,146	53,860	12,933,916	911,230
会議費	0			0	0	0	0	0
旅費交通費	3,427,000			3,427,000	2,394,308	1,032,692	2,036,102	358,206
通信運搬費	1,045,220			1,045,220	867,615	177,605	907,372	△ 39,757
消耗什器備品費	6,969,800		△ 1,870,000	5,099,800	4,152,023	947,777	14,145,417	△ 9,993,394
消耗品費	25,845,300		△ 1,433,860	24,411,440	20,433,861	3,977,579	25,724,285	△ 5,290,424
水族購入費	8,036,000			8,036,000	2,199,364	5,836,636	7,099,759	△ 4,900,395
展示資料購入費	13,000			13,000	0	13,000	9,130	△ 9,130
飼料購入費	30,736,000			30,736,000	26,539,572	4,196,428	25,608,180	931,392
原材料費	617,000		1,598,860	2,215,860	2,006,433	209,427	401,407	1,605,026
修繕費	20,815,900		△ 165,000	20,650,900	16,800,479	3,850,421	21,439,883	△ 4,639,404
印刷製本費	3,090,000			3,090,000	0	3,090,000	1,589,500	△ 1,589,500
燃料費	1,325,050			1,325,050	957,548	367,502	1,115,661	△ 158,113
光熱水料費	341,643,750		△ 30,976,900	310,666,850	253,239,805	57,427,045	258,073,817	△ 4,834,012
賃借料	4,904,550		△ 68,212	4,836,338	3,828,357	1,007,981	4,205,363	△ 377,006
保険料	606,000		68,212	674,212	674,212	0	458,610	215,602
諸謝金	0		77,600	77,600	77,600	0	0	77,600
手数料	1,374,000			1,374,000	1,079,180	294,820	1,154,155	△ 74,975
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	0			0	0	0	0	0
支払負担金	240,000			240,000	120,000	120,000	240,000	△ 120,000
委託費	184,679,870		1,792,400	186,472,270	180,528,734	5,943,536	217,584,523	△ 37,055,789
設備改装費	3,055,000			3,055,000	157,300	2,897,700	7,144,500	△ 6,987,200
雑費	6,000			6,000	0	6,000	164,946	△ 164,946
経常費用計	879,854,162	0	0	879,854,162	785,558,828	94,295,334	818,775,170	△ 33,216,342
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	△ 10,372,980	10,372,980	△ 11,000,000	627,020
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	△ 10,372,980	10,372,980	△ 11,000,000	627,020
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0			0	10,372,980	△ 10,372,980	11,000,000	△ 627,020
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
一般正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0

令和6年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	203,179,500			203,179,500	204,538,649	△ 1,359,149	264,772,514	△ 60,233,865
レストラン事業収益	1,200,000			1,200,000	1,195,161	4,839	1,650,000	△ 454,839
写真販売事業収益	0			0	0	0	523,013	△ 523,013
自動販売機等事業収益	26,906,040			26,906,040	23,082,283	3,823,757	31,733,503	△ 8,651,220
真珠取出体験事業収益	2,733,000			2,733,000	3,197,290	△ 464,290	4,035,075	△ 837,785
② 雑収益								
受取利息	1,500			1,500	28,000	△ 26,500	1,502	26,498
雑収益	4,152,000			4,152,000	2,903,081	1,248,919	3,278,399	△ 375,318
経常収益計	238,172,040	0	0	238,172,040	234,944,464	3,227,576	305,994,006	△ 71,049,542
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	1,620,000			1,620,000	1,620,000	0	1,649,194	△ 29,194
給料	9,645,000			9,645,000	6,808,900	2,836,100	7,277,100	△ 468,200
職員手当	6,091,300		△ 210,040	5,881,260	3,598,246	2,283,014	4,463,464	△ 865,218
退職給付費用	28,690			28,690	0	28,690	0	0
役員退職慰労金	53,210		210,040	263,250	263,250	0	0	263,250
福利厚生費	5,008,286			5,008,286	2,755,619	2,252,667	2,421,027	334,592
臨時職員賃金	8,632,000			8,632,000	6,821,318	1,810,682	7,098,307	△ 276,989
会議費	240,000			240,000	0	240,000	4,536	△ 4,536
旅費交通費	425,000			425,000	174,690	250,310	0	174,690
通信運搬費	196,000			196,000	106,935	89,065	120,371	△ 13,436
減価償却費	0		658,146	658,146	658,146	0	0	658,146
消耗什器備品費	493,000			493,000	0	493,000	0	0
消耗品費	4,110,000		△ 658,146	3,451,854	473,468	2,978,386	2,191,783	△ 1,718,315
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	408,000			408,000	0	408,000	105,600	△ 105,600
印刷製本費	165,000			165,000	0	165,000	0	0
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	5,361,000			5,361,000	3,089,310	2,271,690	3,583,698	△ 494,388
賃借料	9,549,000			9,549,000	8,769,416	779,584	11,773,279	△ 3,003,863
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	2,204,000			2,204,000	2,101,801	102,199	2,243,190	△ 141,389
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	6,561,000		△ 2,207,666	4,353,334	4,353,334	0	8,034,152	△ 3,680,818
支払負担金	1,090,000			1,090,000	178,500	911,500	5,242,300	△ 5,063,800
委託費	12,064,000		△ 3,599,134	8,464,866	6,923,969	1,540,897	7,962,013	△ 1,038,044
設備改装費	0			0	0	0	0	0
期首商品棚卸高	2,230,493			2,230,493	954,416	1,276,077	1,036,396	△ 81,980
館内販売仕入費	144,209,144			144,209,144	141,251,128	2,958,016	186,707,483	△ 45,456,355
期末商品棚卸高	△ 2,230,493			△ 2,230,493	△ 1,799,525	△ 430,968	△ 954,416	△ 845,109
雑費	100,000			100,000	80,862	19,138	17,704	63,158
経常費用計	218,253,630	0	△ 5,806,800	212,446,830	189,183,783	23,263,047	250,977,181	△ 61,793,398
評価損益等調整前当期経常増減額	19,918,410	0	5,806,800	25,725,210	45,760,681	△ 20,035,471	55,016,825	△ 9,256,144
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	19,918,410	0	5,806,800	25,725,210	45,760,681	△ 20,035,471	55,016,825	△ 9,256,144
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 18,373,389			△ 18,373,389	△ 25,000,000	6,626,611	△ 33,000,000	8,000,000
税引前当期一般正味財産増減額	1,545,021	0	5,806,800	7,351,821	20,760,681	△ 13,408,860	22,016,825	△ 1,256,144
法人税、住民税及び事業税	1,251,000		5,806,800	7,057,800	7,057,800	0	3,925,400	3,132,400
当期一般正味財産増減額	294,021	0	0	294,021	13,702,881	△ 13,408,860	18,091,425	△ 4,388,544
一般正味財産期首残高	204,116,940			204,116,940	231,554,261	△ 27,437,321	213,462,836	18,091,425
一般正味財産期末残高	204,410,961	0	0	204,410,961	245,257,142	△ 40,846,181	231,554,261	13,702,881
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	204,410,961	0	0	204,410,961	245,257,142	△ 40,846,181	231,554,261	13,702,881

令和6年度 正味財産増減計算書(法人会計)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	136,558,838			136,558,838	119,794,328	16,764,510	123,875,110	△ 4,080,782
② 受取補助金等								
受取国庫補助金	0			0	0	0	0	0
③ 雑収益								
受取利息	0			0		0	0	0
雑収益	0			0	589,352	△ 589,352	60,170	529,182
経常収益計	136,558,838	0	0	136,558,838	120,383,680	16,175,158	123,935,280	△ 3,551,600
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	3,410,000			3,410,000	3,040,800	369,200	3,132,187	△ 91,387
給料	16,137,680			16,137,680	14,839,909	1,297,771	16,193,153	△ 1,353,244
職員手当	10,874,078			10,874,078	10,280,019	594,059	11,258,501	△ 978,482
退職給付費用	1,566,597			1,566,597	1,036,721	529,876	355,971	680,750
役員退職慰労金	529,030			529,030	384,150	144,880	54,600	329,550
福利厚生費	5,815,212			5,815,212	4,497,241	1,317,971	4,772,279	△ 275,038
臨時職員賃金	4,832,070		△ 2,000,000	2,832,070	2,294,991	537,079	2,525,014	△ 230,023
会議費	504,000			504,000	297,445	206,555	261,774	35,671
旅費交通費	5,838,000			5,838,000	2,597,726	3,240,274	1,441,800	1,155,926
交際費	100,000			100,000	0	100,000	0	0
通信運搬費	1,917,780			1,917,780	1,315,390	602,390	1,634,692	△ 319,302
減価償却費	0		451,000	451,000	451,000	0	451,000	0
消耗什器備品費	1,109,200			1,109,200	781,451	327,749	1,266,100	△ 484,649
消耗品費	3,472,700		△ 451,000	3,021,700	1,834,227	1,187,473	2,552,233	△ 718,006
原材料費	5,000			5,000	3,228	1,772	3,841	△ 613
修繕費	1,104,100			1,104,100	149,353	954,747	541,585	△ 392,232
印刷製本費	861,000			861,000	33,000	828,000	296,769	△ 263,769
燃料費	337,950			337,950	86,637	251,313	93,327	△ 6,690
光熱水料費	17,981,250		△ 4,330,983	13,650,267	13,386,922	263,345	13,635,152	△ 248,230
賃借料	5,044,450			5,044,450	3,640,237	1,404,213	3,991,458	△ 351,221
保険料	621,000		4,280	625,280	625,280	0	623,670	1,610
諸謝金	16,000		29,600	45,600	45,600	0	0	45,600
手数料	6,660,000		△ 33,880	6,626,120	2,917,029	3,709,091	6,335,262	△ 3,418,233
広報宣伝費	23,378,000			23,378,000	21,897,740	1,480,260	31,846,900	△ 9,949,160
租税公課	24,206,400		4,400,491	28,606,891	28,606,891	0	23,564,117	5,042,774
支払負担金	1,405,000			1,405,000	1,348,030	56,970	1,318,400	29,630
委託費	16,955,730		1,930,492	18,886,222	18,619,683	266,539	17,775,495	844,188
設備改装費	150,000			150,000	0	150,000	0	0
雑費	100,000			100,000	0	100,000	10,000	△ 10,000
経常費用計	154,932,227	0	0	154,932,227	135,010,700	19,921,527	145,935,280	△ 10,924,580
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,373,389	0	0	△ 18,373,389	△ 14,627,020	△ 3,746,369	△ 22,000,000	7,372,980
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 18,373,389	0	0	△ 18,373,389	△ 14,627,020	△ 3,746,369	△ 22,000,000	7,372,980
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	18,373,389			18,373,389	14,627,020	3,746,369	22,000,000	△ 7,372,980
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0